

大学院（予約採用）

（独）日本学生支援機構 2027 年度（令和 9 年度）大学院 （貸与第一種・第二種・授業料後払い制度）予約採用の申込について

1 対象

2027 年度に本学大学院（博士前期課程・博士後期課程）への進学を希望する者
（これから大学院入試を受験する場合も応募可能です。）

2 奨学金の種類・貸与額

- (1) 第一種奨学金（無利子）※授業料後払い制度と併用不可
 - ・博士前期課程：月額 50,000 円又は 88,000 円
 - ・博士後期課程：月額 80,000 円又は 122,000 円
- (2) 第二種奨学金（有利子）
 - ・博士前期後期共通：月額 50,000 円、80,000 円、100,000 円、130,000 円、150,000 円から選択
- (3) 入学時特別増額貸与奨学金（有利子）【一時金】

100,000 円から 500,000 円までの間にて 100,000 円単位で額を選択
- (4) （博士前期課程のみ）授業料後払い制度（無利子）※第一種奨学金と併用不可 ※機関保証のみ
授業料を学校へ直接振込となる「授業料支援金」と、本人への振込される「生活費奨学金」があります。（月額 0 円、20,000 円又は 40,000 円）

3 貸与期間

2027 年 4 月から、修業年限の終期まで ※春季入学の場合

4 申込資格

日本国籍又は外国籍で永住者・定住者等の在留資格があり証明書類の提出ができること

5 選考基準

- (1) 学力基準

区分	「第一種奨学金・授業料後払い制度」・「併用貸与」	「第二種奨学金」
博士前期課程	大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができると認められる者	※①又は②のいずれかに該当すること ①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究能力または高度の専門性を要する職業等に必要の高度の能力を備えて活動することができると認められる者 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者
博士後期課程	大学・大学院における成績が特に優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができると認められる者	※①又は②のいずれかに該当すること ①大学・大学院における成績が優れ、将来、研究者として自立して研究活動を行い、またはその他の高度に専門的な業務に従事するに必要な高度の研究能力を備えて活動することができると認められる者 ②大学院における学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者

(2) 家計基準

機構へマイナンバーを提出し、本人及び配偶者の 2025 年（1 月～12 月）の収入に基づく 2026 年度住民税情報により算出された貸与額算定基準額により審査を行います。

《収入・所得の上限額の目安》

（単位：万円）

	本人が給与所得者の世帯 (年間の給与収入金額)			本人が給与所得者以外の世帯 (年間の所得金額)		
	第一種（授業料 後払い制度）	第二種	併用	第一種（授業料 後払い制度）	第二種	併用
修士課程	299	536	284	197	364	188
博士課程	340	718	299	223	503	197

※配偶者がいない場合の額であり、あくまで目安です。

6 保証制度

申込時に以下のいずれかの保証制度を必ず選択する必要があります。

(1) 人的保証制度

機構が定める条件を満たす人に連帯保証人及び保証人を引き受けてもらう制度。

申込む前に、連帯保証人及び保証人の役割について説明をした上で承諾を得てください。

採用後に返還誓約書への自署・押印（実印）及び印鑑登録証明書の提出が必要になります。

《選任条件》

- ・連帯保証人：原則、父母。父母がいない場合、4 親等以内の成年親族（兄弟姉妹・叔父・叔母等）
（学生、本人の配偶者、債務整理中でない人）
- ・保証人：原則、父母以外の 4 親等以内の成年親族（叔父・叔母・兄弟姉妹・いとこ等）のうち、本人及び連帯保証人と別生計の者
（学生、本人及び連帯保証人の配偶者、債務整理中でない人）

(2) 機関保証制度

奨学金の額に応じた一定の保証料を保証機関へ支払い、連帯保証を受ける制度。（保証料は毎月の奨学金から差し引かれます。）返還時に奨学生が返還できなくなった場合は、一時的に保証機関が奨学金の返還を行います。奨学生本人は保証機関に対し債務を負います。

※保証料を支払っているからといって、「奨学金の返還をしなくてもかまわない」といった誤った考えを持たないようにしてください。

※授業料後払い制度は、機関保証のみの選択となります。

※採用後は、人的保証への変更不可。

7 申込方法

(1) 学生課での下記書類の受取り

- ① 「奨学金確認書兼地方税同意書」のセット（紫の封筒）
- ② 奨学金案内ダイジェスト・スカラネット入力下書き用紙【大学院予約】
- ③ 識別番号記入用紙

※窓口にて、「大学院での日本学生支援機構奨学金の予約採用申込希望」と伝えてください。

【書類受取期限】 2026 年 10 月 16 日（金） 9：00～16：45

(2) スカラネット入力による申込及びマイナンバー提出

- ・（下書き記入後の）スカラネット下書き用紙、奨学金確認書兼地方税同意書、通帳、マイナンバーを準備のうえ、スカラネット下書き用紙 P.1 掲載の申込サイトより申込みをする。
- ・メインメニュー画面へ戻り、「個人番号（マイナンバー）提出等」よりマイナンバー提出をする。

【スカラネット申込・マイナンバー提出期限】 2026 年 10 月 22 日（木） 24：00

(3) 「奨学金確認書兼地方税同意書」の機構への郵送

記入済みの同意書を同封の封筒（小）を使用し必ず郵便局から簡易書留にて発送する。

【機構への発送期限】 2026 年 10 月 26（月）

8 申込後の流れ（予定）

- (1) 学内推薦・・・・・・・・・・2026 年 11 月中
- (2) 採用決定通知・・・・・・・・・・2026 年 12 月上旬～中旬

【 問い合わせ先 】

学生課 学生支援係（担当：國分）

Tel:0242-37-2515

E-mail: student-support@u-aizu.ac.jp